

# 令和2年度 事業 報 告

## ○概 要

世界中で拡大した新型コロナウイルス感染症が1年以上経過しても収束には至っておらず、一進一退の状況が続き、マスク着用や消毒、ソーシャルディスタンスなど、今までの生活様式を変えざるを得ない中で、PRや企画等が思うようにいかずもどかしい年となりました。

このような状況下において、令和2年度の事業実績は、28年度以降上向きだった業績が、コロナ禍により低迷している企業等からの依頼が減少したこと等が影響し、請負・委任の契約金額は104,787千円（前年度比89%）、受注件数は2,500件（前年度比96%）、会員数についても昨年度より2名減の291名となり、全てが前年度を下回る結果となりました。

しかし派遣事業の実績については、件数は前年度より3件減少し6件となりましたが、契約金額は11,213千円（前年度比109%）と前年を上回り、登録会員も増え多くの会員が就業することができました。ただし今年度の実績は一時的なものであり、件数が減少していることは今後の課題となりました。

今年度の安全就業については傷害4件、賠償3件、熱中症が1件発生しました。特に賠償事故3件はすべて近年増加している石の飛散による事故で理事会、安全委員会でも大きな課題となりました。

このように様々な課題もありましたが、今年度においても、会員、役職員が一丸となり、高齢化社会の担い手として、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、長年培ってきた知識や技能、経験を生かして、地域社会に貢献できるよう、美作市をはじめ各関係機関のご理解、ご支援、ご協力を得て、業務を推進して参りました。

以下、事業の報告をいたします。

## 1. 普及啓発活動の実施

- ・機関誌への広告掲載、告知放送、ケーブルテレビ「みまちゃんネル」を活用し会員募集を呼びかけました。
- ・会員募集、お仕事募集の案内を掲載した「シルバーだより」を発行し、2社の新聞に折込み各家庭へ配布、就業開拓員、職員が公共や企業へ訪問し配布、また公共や企業の窓口などへ設置しました。
- ・市役所の各窓口やJAのATMや窓口などに「会員・お仕事募集」のチラシに除菌ティッシュを同封し設置しました。
- ・例年、行っていたスーパー店頭でのチラシ配布はコロナ禍の中での対応が難しかったため今年度は会員募集ポスターを作成し、役職員及び就業開拓員が市役所、公民館、郵便局やJA、企業、スーパー、コンビニなどに広く依頼し掲示しました。
- ・会員、役職員の知人等への声掛けによる入会の促進を図りました。

- ・ホームページの更新を増やし、地域から離れた方にも活動報告などの周知を行いました。

## 2. 安全・適正就業の推進

- ・「安全は全てに優先する」をモットーに安全パトロールなどで、作業前には安全ミーティングを行うように指導し、事故防止対策を実施しているところですが、傷害事故 4 件、賠償事故 3 件発生してしまいました。特に賠償事故は、3 件とも草刈作業中の石の飛散による駐車中の車の窓を破損させる事故であった為、安全委員会または理事会にて事故についての再発防止又は免責について何度も審議されました。免責については今後の事故状況により再度審議することとなり、来年度は事故ゼロを目指に「美作市シルバー人材センターの安全ルール」の順守と事故防止、健康管理等を徹底していきたい。
- ・「交通安全無事故・無違反チャレンジ 200 日」へ 4 チームが参加・挑戦し、今年度は 2 チームが達成することができました。
- ・適正就業の推進、就業率の向上の見地から、極力就業のローテーション化に努めてきました。

## 3. 派遣事業等の推進

- ・今年度の派遣事業は、企業等からの依頼は減少しましたが、美作市から発掘作業の依頼があり、寒い時期でしたが多くの会員が就労され、新規会員も増員することができました。
- ・一般求職者や会員を対象とした職業紹介事業の実績はありませんでした。

## 4. 就業等に関する調査研究事業の実施

- ・コロナ禍の為、役員等による調査、研修は行いませんでした。
- ・電話等でのお客様の声としては、「いつもきれいにしてもらって」「暑い中ありがとう」など、感謝の言葉が多く寄せられている中に、就業結果や喫煙などのマナーについて苦情がありました。

## 5. 会員拡充と就業機会の開拓・提供業務の推進

- ・公共団体・企業等各機関、市民の皆様への会員拡充、就業開拓を周知する為、また公益法人組織であるということから各地区役員、会員の協力を得て公共施設等のボランティア（奉仕）活動を以下の市内 3ヶ所で実施しました。

- 東部支所（支所周辺草刈、剪定作業）
- 英田支所（英田幼稚園、保育園の剪定作業）
- 本 所（美作保健センター剪定、草刈り作業）

## 6. 会員への技術等の付与

- ・県連合主催で「家事援助講習」「植木剪定講習」「チェンソー・刈払機取扱講習」及び女性限定入会セミナーが実施されました。
- ・当センター主催で「剪定講習会」「スマホ教室」を実施しました。  
今後も技能の継承、知識の向上、会員拡大を図る為、コロナ対策を考慮して継続していきます。

## 7. 令和2年度の就業機会の実績数

(1) 就業実人員	230名	(2) 就業率	79.0%
(3) 就業延人日	15,970人日	(4) 受注件数	2,500件
(5) 契約金額	104,787千円	(6) 年度末会員数	291名